



# 株式会社UKCホールディングス 2016年(平成28年)3月期第2四半期決算 補足説明資料

---

2015年10月30日



株式会社 UKCホールディングス





## 2016年3月期 第2四半期決算(連結)概況

事業セグメント	4
2016年3月期 第2四半期 ハイライト	5
2016年3月期 第2四半期 半導体及び電子部品事業	6
2016年3月期 第2四半期 電子機器事業	7
2016年3月期 第2四半期 システム機器事業	8
2016年3月期 第2四半期 財政状態(バランスシート)	9
2016年3月期 第2四半期 財政状態(キャッシュ・フロー)	10

## 2016年3月期 通期連結業績予想

2015年3月期 通期連結業績予想	12
-------------------	----



# 2016年3月期 第2四半期決算(連結)概況

# 事業セグメント



事業部門(セグメント)		主要製品	主要顧客／市場
半導体及び電子部品事業	半導体	イメージセンサー、メモリー、マイコン、システムLSI、パワー、その他半導体	エレクトロニクスメーカー
	電子部品	液晶パネル、タッチパネル、バッテリー、光学ピックアップ、ACF、基板、複合部品、その他一般電子部品	
	EMS	電子機器受託製造サービス (Electronic Manufacturing Service)	
	その他	LED照明、太陽光パネル DDS (Dust Detection System) 事業※	店舗、工場、オフィス、メガソーラー
電子機器事業	電子機器	各種VTR、カメラ、音響映像関連機器、ビデオプリンター	放送局、プロダクション、一般企業、教育機関、医療機関、半導体製造装置メーカー、システムインテグレータ
	記録媒体品	磁気テープ、光ディスク、データ記録用ディスク	
	製品	電子機器を組み合わせたシステム製品、セキュリティ関連製品	
	その他	電子機器の修理、AV機器のレンタル、教育用ソフトウェア	
システム機器事業	産業電子機器及び伝送端末機器	非接触ICカード(FeliCa, NFC)R/Wモジュール、電子決済端末、出入管理端末	電子決済市場、デジタルサイネージ市場、PC・タブレットメーカー
	その他	信頼性試験受託業務、環境物質分析受託業務	半導体・部品メーカー、太陽電池メーカー

※太陽光発電における太陽光パネル表面上の汚れや温度上昇等に起因する発電効率の劣化を測定するセンサーを内蔵する機器の開発・設計・製造・販売事業と発電効率に関するデータ提供を行うサービス事業からなる

# 2016年3月期 第2四半期 ハイライト

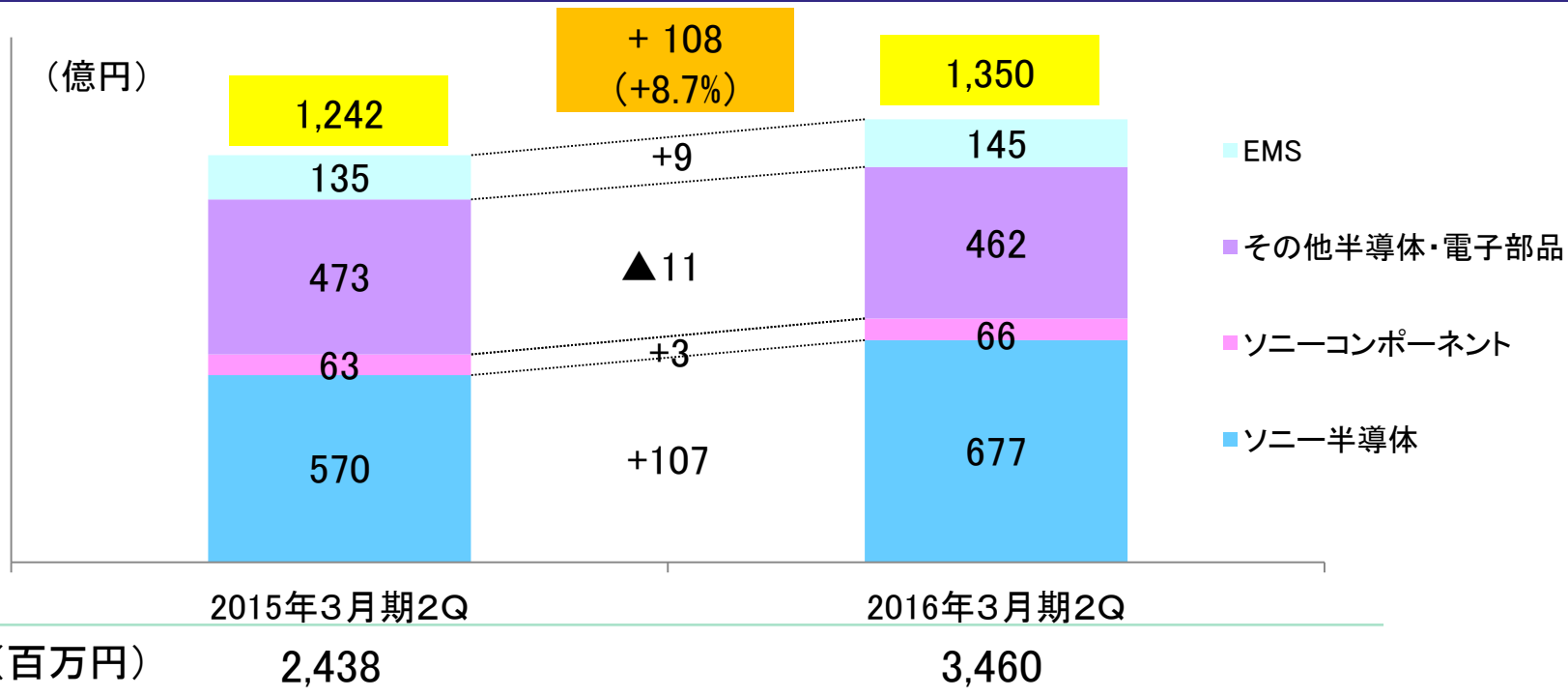


(単位:百万円)	2015年3月期2Q累計 (実績)		2016年3月期2Q累計 (5月8日予想)		2016年3月期2Q累計 (実績)		前年同期比		計画比	
	金額	構成	金額	構成	金額	構成	増減金額	増減率	増減金額	増減率
売上高	131,870	100.0%	145,000	100.0%	142,949	100.0%	+11,079	+8.4%	▲2,050	▲1.4%
売上総利益	8,366	6.3%	8,700	6.0%	9,111	6.4%	+745	+8.9%	+411	+4.7%
SGA	5,888	4.5%	5,800	4.0%	5,753	4.0%	▲134	▲2.3%	▲46	▲0.8%
営業利益	2,478	1.9%	2,900	2.0%	3,357	2.3%	+879	+35.5%	+457	+15.8%
経常利益	2,836	2.2%	2,800	1.9%	3,176	2.2%	+339	+12.0%	+376	+13.4%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	1,777	1.3%	1,900	1.3%	2,297	1.6%	+520	+29.3%	+397	+20.9%
EPS(円)	113.24		121.03		146.39					

- 売上高:前年同期比+111億円(+8.4%)  
主に、海外のスマートフォン向け販売の回復により前年同期比増
- 売上総利益:前年同期比+7.5億円(+8.9%)  
増収に加えて、売上総利益率の前年同期比微増もあり、増加
- 営業利益:前年同期比+8.8億円(+35.5%)  
増収に加えて、前年同期のWintek社関連貸倒引当金の影響も剥離し、大幅増益
- 経常利益:前年同期比+3.4億円(+12.0%)  
2Q末の円高傾向もあり、為替差損益は悪化(334百万円差益⇒111百万円差損)したものの、増益
- 親会社株主に帰属する四半期純利益:前年同期比+5.2億円(+29.3%)



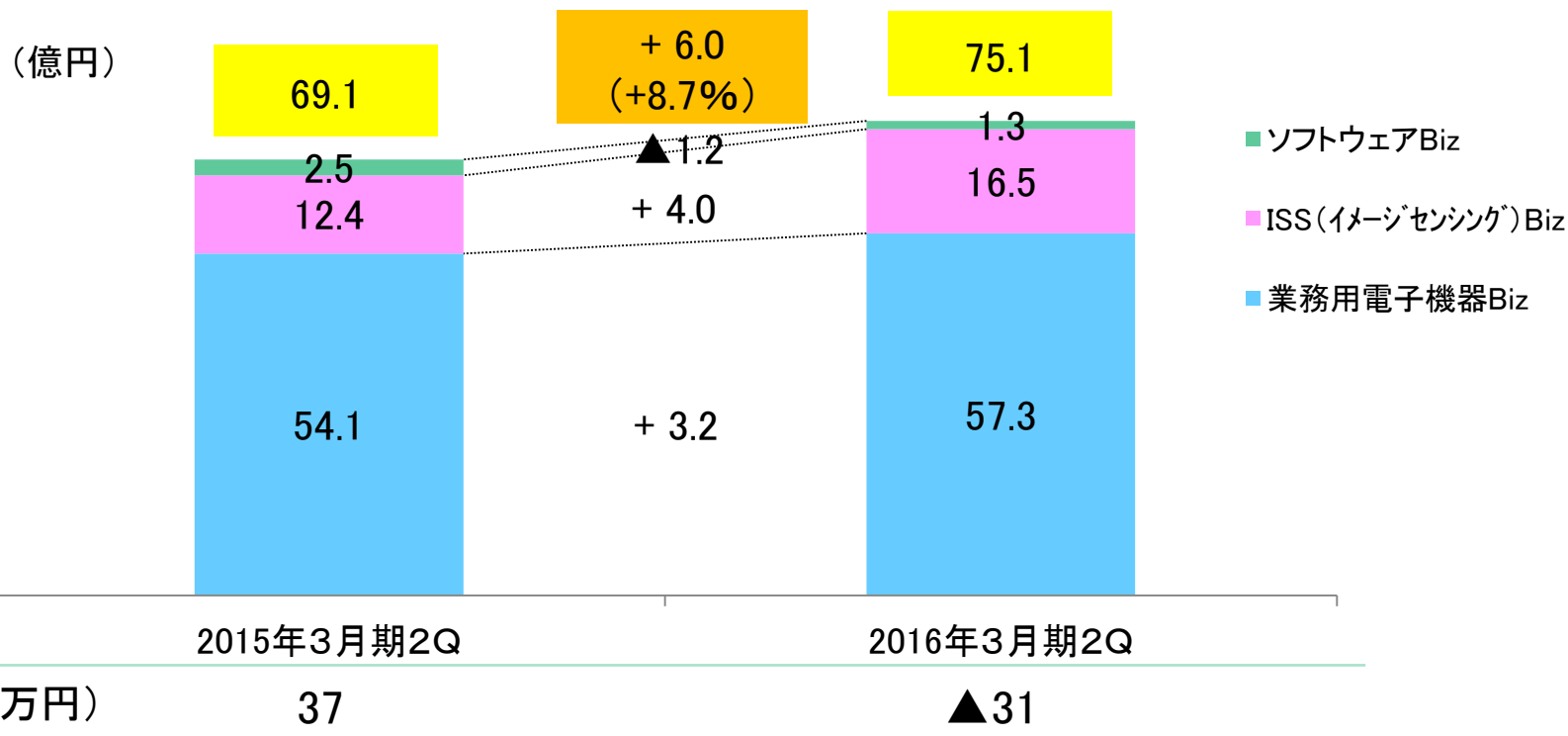
# 2016年3月期 第2四半期 半導体及び電子部品事業



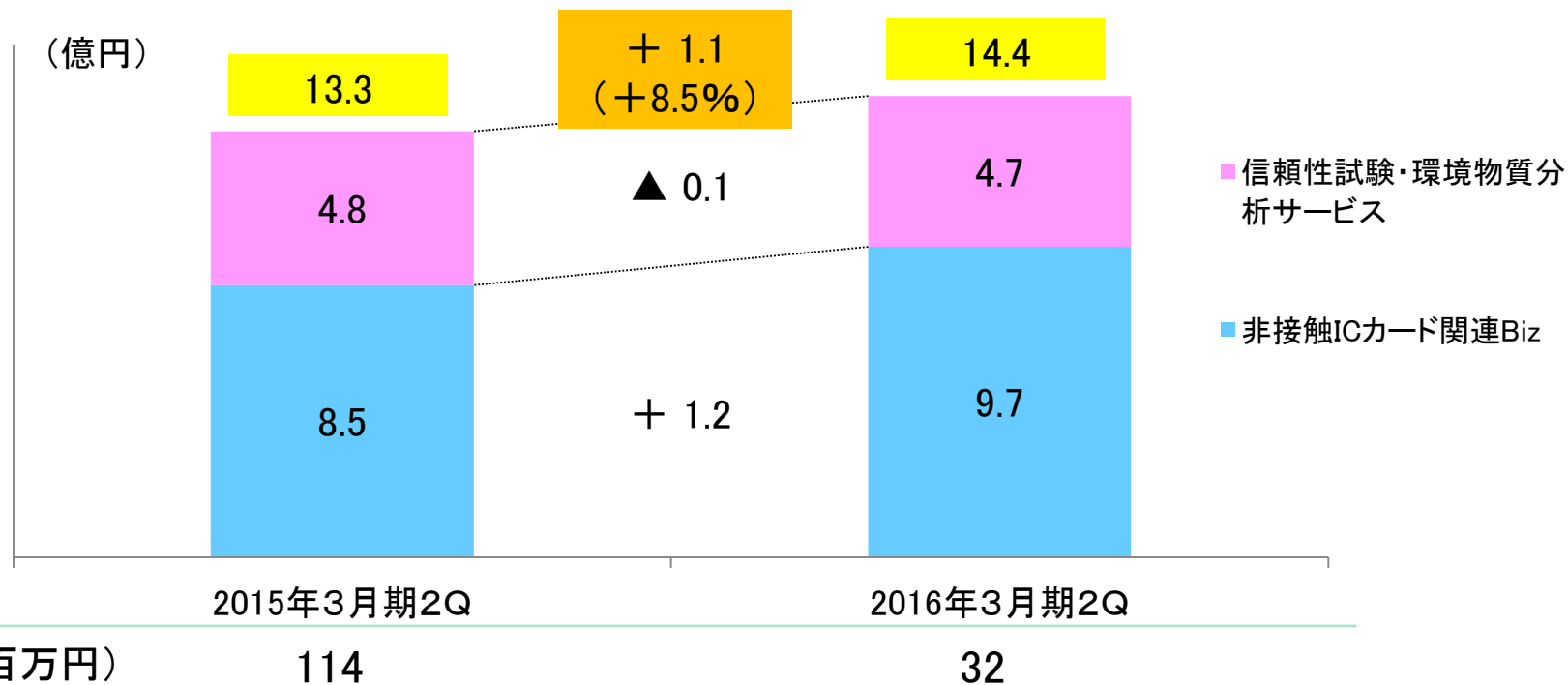
- ソニー半導体: 主に海外スマートフォン向け製品の販売が回復したことにより増収
- その他半導体・電子部品: タッチパネル、一部液晶製品の販売の減少を車載向け液晶等でカバー
- EMS: 2Q(4~6月)は中国自社工場(液晶モジュール基板実装)が一時的に停滞。3Q以降は活況に推移
- 増収に加えて、前年同期のWintek社関連貸倒引当金の影響が剥離したこともあり、大幅増益

注)平成27年4月1日付で、当社がUKCエレクトロニクス(現UKCテクノソリューション)の半導体及び電子部品事業を吸収分割の手法により承継したことにより、従来「調整額」に含めていた当社が連結子会社から受け取る業務受託収入及び全社費用の一部を「半導体及び電子部品事業」に含めた(前年同期のセグメント情報も遡及して同変更後の報告セグメント区分に基づき作成)

# 2016年3月期 第2四半期 電子機器事業



- 業務用電子機器、ISS事業は顧客の需要回復等により増収
- 高粗利率のソフトウェア事業の不振により、セグメント損失を計上



- 非接触ICカード関連ビジネス  
電子マネー関連ビジネスが引き続き好調に推移し、売上は伸長
- 半導体及び電子部品の信頼性試験・環境物質分析サービス  
ほぼ前年並みの売上に留まる
- 先行投資等により、セグメント利益は減少



# 2016年3月期 第2四半期 財政状態(バランスシート)



(単位:百万円)	15/3月末	15/9月末
現預金	27,542	23,268
売上債権	71,857	75,734
棚卸資産	18,982	19,145
その他	5,345	6,960
<b>流動資産計</b>	<b>123,728</b>	<b>125,108</b>
固定資産計	8,055	7,710
<b>総資産</b>	<b>131,784</b>	<b>132,819</b>
仕入債務	43,563	40,508
短期借入金	18,617	23,144
1年内返済長期借入金	970	3,027
その他	4,170	3,361
<b>流動負債計</b>	<b>67,322</b>	<b>70,041</b>
長期借入金	7,104	4,003
その他	986	852
<b>固定負債計</b>	<b>8,091</b>	<b>4,855</b>
<b>純資産</b>	<b>56,370</b>	<b>57,921</b>
<b>自己資本比率</b>	<b>42.46%</b>	<b>43.32%</b>
<b>BPS(円)</b>	<b>3,565.03</b>	<b>3,665.75</b>

	前期末比	主な増減要因
総資産	+1,035	<ul style="list-style-type: none"> <li>・売上債権 +3,876百万円</li> <li>・その他流動資産 +1,614百万円</li> <li>・現預金 ▲4,273百万円</li> </ul>
負債	▲ 515	<ul style="list-style-type: none"> <li>・短期借入金 + 4,526百万円</li> <li>・1年内返済予定長期借入金 + 2,056百万円</li> <li>・未払法人税等 ▲ 496百万円</li> <li>・仕入債務 ▲ 3,054百万円</li> <li>・長期借入金 ▲ 3,101百万円</li> </ul>
純資産	+1,550	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親会社株主に帰属する四半期純利益 2,297百万円</li> <li>・その他の包括利益累計額変動 ▲ 403百万円</li> <li>・利益剰余金からの配当 ▲ 313百万円</li> </ul>
自己資本比率	+0.9%	純資産増加により増加



# 2016年3月期 第2四半期 財政状態(キャッシュ・フロー)



(百万円)	15年3月期 第2四半期	16年3月期 第2四半期	主な増減要因
営業 CF	1,760	▲7,163	<ul style="list-style-type: none"> <li>・税金等調整前四半期純利益 3,176百万円</li> <li>・たな卸資産の増加 ▲279百万円</li> <li>・法人税等の支払額 ▲1,317百万円</li> <li>・仕入債務の減少 ▲2,515百万円</li> <li>・売上債権の増加 ▲4,403百万円</li> </ul>
投資 CF	▲536	335	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期預金(払戻収入－預入支出) 616百万円</li> <li>・有形固定資産の取得による支出 ▲229百万円</li> </ul>
財務 CF	3,104	3,189	<ul style="list-style-type: none"> <li>・短期借入金の純増 4,576百万円</li> <li>・配当金の支払額 ▲313百万円</li> <li>・長期借入金の減少 ▲1,065百万円</li> </ul>
現金及び 現金同等物	20,066	22,468	





# 2016年3月期 通期連結業績予想

# 2016年3月期 通期連結業績予想



(単位:百万円)	2015年3月期通期		2016年3月期第2四半期累計 (実績)					2016年3月期通期 (5月8日予想)		
	金額	構成	金額	構成	前年比	計画比	進捗率	金額	構成	前年比
売上高	280,672	100.0%	142,949	100.0%	+8.4%	▲1.4%	47.6%	300,000	100.0%	+6.9%
売上総利益	17,032	6.1%	9,111	6.4%	+8.9%	+4.7%	50.6%	18,000	6.0%	+5.7%
SGA	11,454	4.1%	5,753	4.0%	▲2.3%	▲0.8%	50.0%	11,500	3.8%	+0.4%
営業利益	5,578	2.0%	3,357	2.3%	+35.5%	+15.8%	51.7%	6,500	2.2%	+16.5%
経常利益	6,233	2.2%	3,176	2.2%	+12.0%	+13.4%	50.4%	6,300	2.1%	+1.1%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	4,037	1.4%	2,297	1.6%	+29.3%	+20.9%	54.7%	4,200	1.4%	+4.0%
EPS(円)	257.21		146.39					267.55		

- 第2四半期連結累計期間は、主に海外のスマートフォン向け販売の回復により、業績は前年同期比で改善  
通期業績予想に対する利益の進捗率も50%を上回る
- 第3四半期以降は、スマートフォン市場は予断を許さないものの、堅調な車載市場や産機市場にビジネス  
チャンスが広がる
- 通期業績については、5月8日公表の予想を据え置く





株式会社 UKCホールディングス

〈お問い合わせ先〉

経営企画部 大澤

Mail to: [ir@ukcgroup.com](mailto:ir@ukcgroup.com)

本資料中のデータや将来予測は、資料作成時点における当社の判断や入手可能なデータに基づくもので、今後様々な要因によって変化することがあり、その情報の正確性及び完全性を保証するものではありません。